

トイレ修理で高額請求！！ 安い広告にだまされないで

トイレが詰まったので、慌ててネットで検索し「水回り修理320円～」という安価な事業者を呼んだ。

事業者は高圧洗浄・便器を外してのドリル工事・薬品投入など次々と作業をし、結果として37万円を請求された。広告の値段と全然違い、納得がいかない！

トイレ修理の相談が多く寄せられています。広告の「〇〇円～」はうのみにせず、まず出張や見積りが有料か確認しましょう。また、作業当日に想定外の料金や作業を提案され、不安を感じた時はその場で断りましょう。

トラブルに備えて準備しておくこと

- 地元の工務店や管工事組合、横浜市排水設備指定工事店などを調べておく
- 自宅の止水栓の位置を確認しておく
- ラバーカップを使うと直ることも



契約などのトラブルで困ったとき、まずは、お電話ください！



消費生活相談電話

045-845-6666

〔 平日 9:00～18:00
土・日 9:00～16:45 〕

消費生活メールマガジン「週刊 はまのタスケ・メール」のご登録を！

横浜市消費生活総合センター